



▶▶鳥取県日野町

ふるさとに愛着を持つ人たちの つながりを活かす

日野町では、厳しい財政状況の中、町が元気になるような事業として、町ゆかりのテーマで上演している「町民ミュージカル」の開催費用や子どものための図書購入費用などにふるさと納税を活用しています。

また、ふるさと納税していただいた方や日野町出身の町外在住者などに対して、町広報紙や行事の案内の送付、パブリックコメント参加などのサービスを提供する取組（ふるさと住民票）を行っています。この取組は、町外在住のふるさとに愛着を持つ人たちとのつながりを深めて、まちづくりに参加して

もらいたいという思いから誕生しました。

寄附者には、お礼状と「ふるさと住民票」の申込書を同封し、登録を促しています。



町民ミュージカル



ふるさと住民票のチラシ。裏面が申込書になっており、同窓会などで配布

注力した点や工夫した点

寄附者とのつながりを継続的なものとするため、離れていても日野町の動きが分かるように、「ふるさと定期便」として毎月広報紙や新聞記事のスクラップを送付しています。

Check

取組の効果

直近のデータでは、「ふるさと住民票」は190人の登録があります。この仕組みの効果は、ふるさと（日野町）に対して愛着を持ち、心を寄せてくれる人を「可視化」できること、「外から見た日野町」について登録者から意見を聞くことができます。

最近の取組では、町関係者との交流会を開催し、登録者からまちづくりなどについて貴重な意見などを伺ったほ

か、パブリックコメントや新規施設の名称募集などにも応募いただきました。

今後、ふるさと納税をきっかけに、将来的な移住定住に結びつくことを期待しています。



登録者に贈る「ふるさと住民カード」。鳥取県と日野町の鳥・オシドリをデザイン



登録者の皆さんと町関係者で意見交換と懇親会を実施

寄附者の声



・ふるさと住民票の趣旨に賛同します。頑張ってください。（ふるさと納税とふるさと住民票登録を行った方）

住民の声



・毎月の「ふるさと定期便は、日野町から離れていても日野町の動きがわかる」と登録者に好評です。（ふるさと定期便担当者）